

施策分析シート（平成25年度）

No1

施策名		高齢者の在宅生活の支援			施策No		02-03		部課名		福祉部高齢者福祉課		課長名		伊藤		内線		2660	
関連部課名																				
行政評価		分野		生涯健康都市[Ⅰ]																
事業体系		政策		高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成[02]																
目的		高齢者の在宅生活を支援するために重要でありながら介護保険制度の対象とはなっていないさまざまなサービスを提供することにより、介護・支援を必要とする高齢者等が、住み慣れた地域の中で安全に安心して住み続けられることを目的とする。																		
指標	施策の成果とする指標名		指標の推移					指標に関する説明												
			22年度	23年度	24年度	25年度 (見込み)	目標値 (28年度)													
	①	高齢者見守りネットワーク事業登録者数	3,768	4,432	4,585	4,750	5,000													
	②	緊急通報システム設置台数	727	785	838	1,081	1,250													
	③	高齢者入浴事業利用率	17.7%	19.0%	19.6%	20.1%	25.0%	利用者数/70歳以上高齢者人口												
	④	総合相談窓口相談件数	7,966	8,871	8,655	9,000	—	おとしよりなんでも相談												
	⑤	虐待の相談件数	98	101	109	136	100	虐待の疑いがあるとして相談があった件数												
現状と課題（指標分析）		○日常生活圏域ニーズ調査（24年度実施）によると、介護が必要になったら介護サービスを利用しながらできるだけ自宅で暮らすことを望む高齢者が最も多かった。 ○高齢者が住み慣れた地域の中で安全に安心して生活が続けられるよう、地域資源を活用して、高齢者の安否確認や見守りを充実していくことが必要である。 ○ひとり暮らし高齢者及び高齢者のみ世帯が増加しているとともに、核家族化が進展している。区の事業を活用していない、また知らないという高齢者がいないように、周知の方法を検討する必要がある。 ○高齢者に対する虐待に関する相談・通報が増加している。その内容についても、深刻な事例や対応に長期間を要するものが目立つようになっているため、専門的に対応する体制を強化する必要がある。																		
今後の方向性		《今までの成果及び指標分析を踏まえて》 ○高齢者みまもりステーションを拠点として、高齢者を見守るための地域のネットワークを構築し、地域包括支援センター、民生委員等、地域や関係機関と連携して高齢者を地域で支えていくことを積極的に取り組んでゆく。 ○尾久、日暮里地域の東西に地域包括支援センターを増設し、きめ細かい体制を確保する。 ○高齢者に対する虐待を予防・防止するため、弁護士や臨床心理士等とも協力し、高齢者緊急医療保護や成年後見制度の活用、法的課題への対応に引き続き取り組んでいく。また、高齢者虐待を早期に発見し事態の深刻化を防止するため、虐待についての区民の理解を深めるための普及啓発にも努める。																		

施策の分類		分類についての説明・意見等
25年度	26年度	
推進	推進	在宅で生活している高齢者やその家族の実態把握を行うとともに、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会となるよう、関係機関との連携の強化を図っていく。

施策分析シート（平成25年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のため の分類		分類についての説明・意見等
		23年度	24年度	25年度	26年度	
高齢者住み替え家賃等助成事業	06-03-07	1,787	3,342	継続	継続	高齢者の住環境の向上を図るため、事業の周知を行う。
高齢者民間住宅入居支援事業	06-03-08	68	0	継続	継続	高齢者が住みなれた地域で住み続けられるよう、必要な方に事業の周知を図る。
社会福祉協議会補助（長寿慶祝の会）	06-03-09	4,021	4,410	継続	継続	地域割りの変更を行い、安全な会の運営を図る。
理美容サービス事業	06-03-10	1,909	2,035	継続	継続	利用者の利便性を高め、必要とする高齢者が事業を活用できるように推進する。
高齢者紙おむつ購入助成事業	06-03-11	101,598	102,055	継続	推進	高齢者が利用しやすい事業の仕組みを検討し、在宅生活の支援を図る。
特別永住者等福祉給付金	06-03-12	1,980	1,890	継続	継続	事業の周知を図るとともに対象者の把握に努める。
寝たきり高齢者寝具水洗乾燥消毒事業	06-03-13	155	244	改善・見直し	継続	在宅生活の支援を図るため、事業の充実を図る。
通所サービス利用者負担軽減事業	06-03-14	14,587	13,651	休止・完了	休止・完了	食費（調理費）が保険給付の対象外となったことによる、負担増の緩和を目的に実施していたが、実施から7年が経過し、本事業の目的が図られたことから、平成24年度をもって事業を終了。
介護保険施設等における食費・居住費に対する補助事業	06-03-15	27,586	30,433	継続	継続	高齢者が利用しやすいよう、類似事業との棲み分けを行う。
ふれあい入浴事業	06-03-16	12,946	11,504	改善・見直し	改善・見直し	高齢者入浴事業との統合を検討する。
高齢者入浴事業	06-03-17	44,534	45,697	推進	推進	高齢者の閉じこもり防止のために利用率の向上を図る。
緊急通報システム事業	06-03-18	19,886	21,813	推進	推進	高齢者の見守りを強化するために、利用者の拡大を図る。
高齢者配食見守りサービス事業	06-03-19	7,894	9,648	推進	推進	高齢者の見守りを強化するために、利用者の拡大を図る。
交通安全杖支給事業	06-03-20	394	315	継続	継続	高齢者が安全に外出できるよう支援する。
軽度要介護者等寝台賃借料補助事業	06-03-21	107	54	改善・見直し	改善・見直し	経過措置を踏まえ、事業の必要性を検討する。
高齢者マッサージ事業（在宅介護者マッサージ事業）	06-03-22	1,397	1,278	継続	継続	利用店舗拡充を図るため、事業者と調整を図る。
高齢者みまもりステーション運営事業	06-03-23	41,971	39,046	重点的に推進	重点的に推進	高齢者の安否確認、実態把握を行うとともに、地域で高齢者を見守る拠点となるよう関係機関と連携を図る。
高齢者みまもりネットワーク事業（ネットワーク）	06-03-24	6,339	8,981	重点的に推進	重点的に推進	高齢者の実態を把握し、地域で見守る仕組みを構築する。
高齢者みまもりネットワーク事業（救急医療情報キット配布事業）	06-03-25	196	290	推進	推進	対象者の拡大を検討する。
敬老週間事業	06-03-26	18,285	17,643	継続	継続	高齢者の長寿を祝うとともに、高齢者の実態を把握する。

施策分析シート（平成25年度）

No3

施策を構成する事務事業の優先度						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		23年度	24年度	25年度	26年度	
養護老人ホーム措置	06-03-27	176,934	172,028	継続	継続	法定措置事務であり、必要とする高齢者を適切に措置できるよう支援する。
特別養護老人ホーム（措置分）	06-03-28	496	2,062	継続	継続	法定措置事務であり、必要とする高齢者を適切に措置できるよう支援する。
介護サービス事業（措置分）	06-03-29	1,101	1,147	継続	継続	法定措置事務であり、必要とする高齢者を適切に措置できるよう支援する。
高齢者生活管理指導事業	06-03-30	273	358	継続	継続	高齢者の在宅生活の維持を図るため実施する。
緊急事務管理事業	06-03-31	2,650	2,650	継続	継続	後見制度を利用するまでの間、適切に高齢者の生活を支援するために行う。
高齢者虐待対策事業	06-03-32	5,862	6,182	重点的に推進	重点的に推進	高齢者の虐待防止のために、早期発見及び相談・支援の充実を図る。
成年後見事業	06-03-33	1,000	568	推進	推進	社会福祉協議会と連携を図り、円滑かつ迅速な制度運営を図る。
特養ホーム入所調整	06-03-34	129	4,989	継続	継続	緊急性の高い特養待機者が迅速に入所できるよう、システムを導入する。
医療福祉相談事業	06-03-35	5,163	5,631	重点的に推進	重点的に推進	高齢者の入退院時の支援を図るとともに、医療機関と介護事業者が連携できるよう仕組みを構築する。
訪問指導事業	06-03-36	12,072	5,696	継続	継続	介護保険制度に繋がらない高齢者を支援するとともに、在宅生活環境の整備を図る。
高齢者総合相談窓口	06-03-37	1,364	1,475	継続	継続	高齢者が抱える様々な相談を一元的に受け、迅速な対応を図る。
医療と福祉の連携推進事業	06-04-02	—	1,840	重点的に推進	重点的に推進	高齢化率の高い当区においては、在宅医療の整備（施設等での見取りの体制を含む。）は、早期に、また継続して取り組むべき課題である。
合 計		514,684	518,955			